

今号の紙面から

- 2 国民健康保険税の改定
三鷹駅前駐輪場追加募集
- 3 新ごみ処理施設整備基本計画検討委員会の検討結果の答申
- 4・5 初心者大歓迎!児童館クラブ
- 6 エクササイズ教室
乳がん・子宮がん検診
- 7 一小スーパーリニューアル
基本計画改定に向けたアンケート
三鷹を考える論点データ集学習会

三鷹市広報番組
みる・みる・三鷹
武蔵野三鷹ケーブルテレビ5CH
1日4回放送9:30/14:30/19:30/23:30
●第188回(4月18日~5月1日放送)
●軽自動車税のコンビニ収納/市役所3階にオストメイト対応トイレが完成/武蔵野の水車経営農家公開事業が都知事賞を受賞
三鷹市市政情報番組
おはよう!三鷹市です
FMむさしの78.2MHz
月~金曜日10:20~25放送

三鷹駅南口駅前広場 平成18年3月完成予定 第2期整備事業が始まります



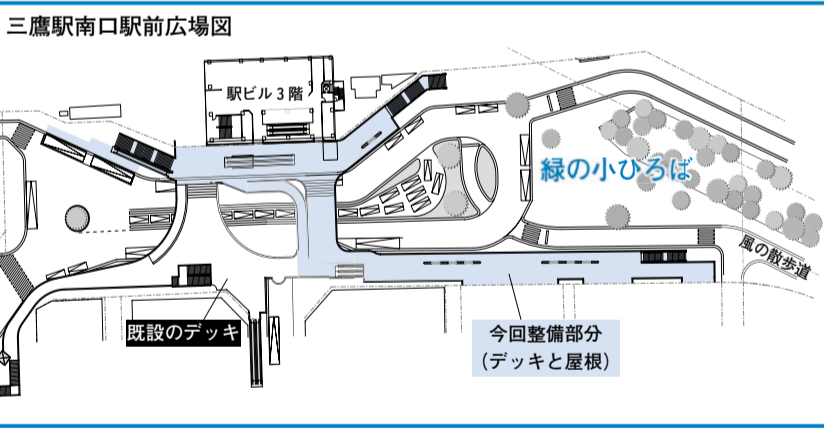
三鷹駅南口駅前広場を東側に拡張し、玉川上水沿いの「風の散歩道」と結ぶ第2期整備事業が始まります。
この整備事業は、市民のみなさんご意見・ご要望や「みたか市民プラン21会議」の提言を取り入れて基本構想づくりを進め、「見直し案」(平成13年1月公表)に市民懇談会や広報特集号アンケートなどのご意見を反映して、平成14年3月に「第2期整備構想」として確定したものです。その後、ワークショップなども行いながら実施設計を進めてきましたが、いよいよ着工することになりました。



上: 駅前広場(西側から見たイメージ) 主要部にご要望の多かった屋根を設置、デッキには滑りにくい材質を用います。下: 緑の小ひろば(東側から見たイメージ) 玉川上水の景観と一体化した広場スペース

三鷹駅南口駅前広場第2期整備事業は、「交通機能の充実」「良好な広場環境の創出」「商業振興への役割」「防災空間の確保」の4つの視点を基本とし、さらにバリアフリーの推進に重点を置き、機能性や利便性、安全性に配慮した整備を行います。

◆主な整備内容
◇デッキ、広場を東側に広げ、人の流れを分散、スムーズにします。
◇デッキ北側および南側の2箇所にてエスカレーターを、駅ビル前には障害者送迎スペースに直結したエレベーターを1基設置します。



現在の2倍の広さ
第1期事業として平成5年に整備した現在の駅前広場は、約4千平方メートルの広さがありますが、第2期整備事業では、駅前広場を東側に拡張して、現在

三鷹駅南口駅前広場
第2期整備事業説明会を開催します
実施設計の内容や事業のスケジュールなどの説明と、コンピュータグラフィックを使って完成イメージをご覧いただく説明会を開催します。ぜひ参加ください。
▽①4月22日(木)午後7時~9時、②

事業スケジュール(予定)

工種	平成16年			平成17年			平成18年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12
三鷹橋架替工事									
デッキ工事									
駅前広場整備工事(地上部)									
緑の小ひろば(仮称)整備									

今後のスケジュール
平成16年度~17年度の2カ年で整備工事を進め、平成18年3月の完成を目指します。平成17年度当初には、南側デッキの一部を供用開始し、駅前広場に面する協同ビルとの接続を図ります。また、既存デッキについても、改修が必要な箇所は第2期整備事業で対応します。

24日(木)午前10時~正午、いずれも三鷹産業プラザ7階会議室で。直接会場へ。
↓まちづくり建築課内線286

花と緑あふれる日に
今年3月中旬に開花した桜の花が、その後の寒さもあって、4月の10日過ぎまで美しい花を咲かせてくれました。市内の小中学校では卒業式と入学式の両方に桜の花が彩りを添えました。
この時期、花と緑にあふれる三鷹市に、また一つ嬉しい受賞の話がありました。環境首都コンテスト全国ネットワーク主催の「第三回持続可能な地域社会をつくる日本の環境首都コンテスト」において、三鷹市が地球温暖化防止部門の人口別第四群(人口10万人から30万人)で第1位の表彰を受けたというニュースです。あわせて、「健全な水循環を復活させたい!」雨水浸透ますの設置数が多い「!」というタイトルの「先進事例特別表彰」も受けました。
これまでの三鷹市の市庁舎を初めとする公共施設での省エネに向けた地道な取り組みが評価されることも、雨水浸透ますの努力についても高い評価を得たことは、今後の大きな励みです。
また、農協の三鷹地区青壮年部と協働で実施した「エゴ野菜地域循環モデル事業」も高環境の観点から重要な取り組みです。これは、保育園や小学校の給食調理で出された生ごみと公園の落ち葉などを堆肥化して、野菜を作るものです。栽培されたホウレンソウは、本当にみずみずしく育ち、子どもたちに真っ先に味わってもらいました。2月には駅前市民の皆さんに広く配布し、地域循環の環境保全に果たす重要性を共有しました。
今年度は環境基金を太陽光の利用など新しいエネルギーの利用等に運用します。皆さんと一緒に「高環境のまち・三鷹」を目指しましょう。

